

2017年度 認定講習会を終えて

日時：平成29年8月19日(土)・20日(日)、
9月17日(日)・18日(月)、10月8日(日)・
9日(月)、11月18日(土)・19日(日)



宮下 達郎
(東京都)



荒岡 万理
(東京都)



日本インプラント臨床研究会2017年度認定講習会を受講した感想を報告する。

平成29年4～11月の計17日間、総勢27人の担当講師の先生方による講義は濃密であり、あっという間に終えたように感じた。それらはインプラントだけにとどまらず、幅広い知見から語られるため多くの有益な情報が得られるものだった。主に内容はエビデンスに裏打ちされたものであり、質問に対する答えもその場で明確に答えてもらえるため疑問点を直ぐ様クリアにすることが出来た。講義は実習も多く、著名な講師の方々に細かいテクニックを直に教えてもらえる貴重な経験となった。そして、講義内容と実習がリンクしており反芻しながら受講することが出来た。また、同期の受講生の中にも遠方から受講される方も多く、他の認定講習会と比較して参加人数が多い所以はそこにあると考える。受講生の年齢は20～40代と幅広く、著名なインプラントロジストの方もいれば、未経験者も多かったが、全てのレベルの方が満足したのではないかと考える。私もまだまだ経験が浅く、理解出来ていない点も数多くあるため、今後も会に積極的に参加し研鑽を積んでいきたい。

宮下 達郎



4月15日から始まった17回にわたる講習会も11月19日の最終講義をあっという間にむかえ、無事に修了証書を頂くことができました。

受講前はインプラント経験がほとんどありませんでしたが、正しい知識を得て自信を持って患者さんに説明し、治療を提供できるようになりました。講義を受ける回数を重ねていくうちに、自分のなかでも知識の引き出しが増えていくことを実感できました。受講後に講師の先生の書かれた著書を探し、講義内容の復習をしながら知識を増やすことがとても楽しく感じられました。講師の先生方はとても親切で、どんな質問に対しても詳しく解説してくださり、質問しやすい環境を提供してくださいました。わからないことをその日のうちに解決できることはとても嬉しかったです。一緒に受講した方々と毎月情報交換するなど、日々の診療だけでは経験することのできない、広がりのある知識を得ることができました。講習会が終わってしまったことをとても寂しく感じます。4月の新人発表研修会や7月の全員発表研修会に向けて、講習会で学んだことを元に日々の診療に生かし、実践していきたいです。インプラント馬鹿の一員を目指して頑張っていきたいと思います。8か月間ご指導いただき本当にありがとうございました。歴史ある会の末席に身を置くことができ、とても光栄に感じております。

今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

荒岡 万理